

AED（自動体外式除細動器）案内用図記号の審議の進め方(案) について

1. これまでの経緯

今年度当初、一般財団法人 AED 財団（以下、AED 財団と言う）から、AED 図記号の JIS 化要望あり。AED 財団は、ISO（国際規格）で AED 図記号が存在していること認識している。また、一昨年の（公財）交通エコロジー・モビリティ財団での委員会で検討されたが、見送りになった理由・経緯（※）も認識している。その上で、AED 財団が事務局となり、「AED 案内用図記号の JIS 化に向けた検討会（※※）」（以下、検討会と言う）を開催（7/27）。検討会での審議の結果、JIS 化すべきと全員が合意したため、今回、JIS 原案作成委員会で審議対象に追加するもの。

また、検討会では図記号を緑系統・赤系統にするのか、具体的なデザインについては特に要望はなかったが、図材として「ハート」及び「AED」は必要とのこと。

※ 既に ISO7010 で規定されている図記号（緑系統）と国内で登録、使用されている図記号（赤系統）との統一及び調整が難しい。また、国内での多様な図記号でも分かりにくくはない。

※※ 検討会の出席者メンバー（別紙 1 参照）。

2. 国内の現状

国内では、AED 図記号のデザインは様々であるが（別紙 2）、「赤色・ハートマーク」のデザインが広く普及しており、緑色のデザインは殆どない。

3. AED 図記号の審議の進め方

AED 図記号は、ISO では緑色に塗りつぶした図記号で「安全（誘導）」の意味である（図 1 参照）。一方、JIS Z8210 では、赤色に塗りつぶした図記号は、「安全（防火）」の他に「安全（危険）」の意味もある。非常電話、非常ボタンの図記号と同様に「安全（危険）」の意味で、赤色に塗りつぶして白抜きの「ハート」及び「AED」の図記号を新デザインのたたき台として作成（図 2 参照）。



（図 1： ISO で定めた図記号）



（図 2： 新デザインのたたき台）

ISO の図記号 (図 1) とたたき台の図記号 (図 2) との比較試験 (アンケート調査) を、昨年度実施したように日本人 (1,000 人) ・外国人 (中国 ・韓国 ・台湾 ・米国 ・英国 ・シンガポール 合計 1,080 人) に対して行う。

比較試験の結果、たたき台の方が分かりやすいと判断されれば、その後たたき台をブラッシュアップした図記号について理解度 ・視認性試験を実施しつつ、新たなデザインを作成する。

【JIS Z8210 で「安全 (誘導)」の意味で使用している案内用図記号の例】



【JIS Z8210 で「安全 (危険)」の意味で使用している案内用図記号の例】



4. 比較試験—アンケート調査票について

別紙 3 のとおり。

5. 今後の予定

資料 8 のとおり。

AED 案内用図記号の JIS 化に向けた検討会 (7/27) メンバー (順不同)

- ・ 公益財団法人日本心臓財団
- ・ 日本赤十字社
- ・ 一般財団法人日本救急医療財団
- ・ 認定特定非営利活動法人日本防災士機構
- ・ 日本障害フォーラム
- ・ 公益財団法人交通エコロジーモビリティ財団
- ・ 一般財団法人日本消費者協会
- ・ 公益財団法人共用品推進機構
- ・ 一般社団法人電子情報技術産業協会
- ・ セコム株式会社
- ・ キヤノンマーケティングジャパン株式会社

(関係者)

- ・ 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
- ・ 内閣府
- ・ 厚生労働省 医政局 地域医療計画課
- ・ 総務省 消防庁 救急企画室
- ・ 経済産業省 国際標準課

(事務局)

一般財団法人日本 AED 財団

AEDマークの現状 (日本でのAEDマーク)

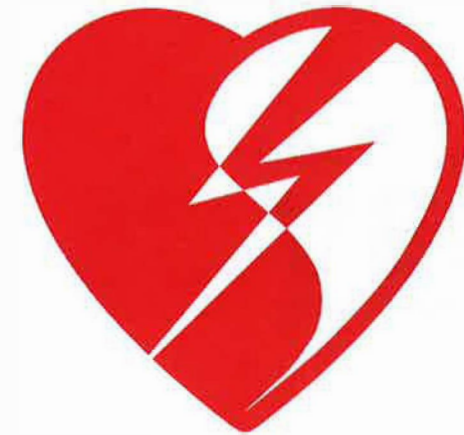
(作成：一般財団法人 日本AED財団)



日本救急医療財団



セコム



ALSOK



自動体外式除細動器

NEXCO西日本



武蔵野市・武蔵野消防



佐賀県



日本光電



旭化成ゾール



フィジオコントロール



自動体外式除細動器

フィリップス/フクダ電子



オムロン



JMS/CU

(マークの活用例1)



シカゴの空港



ビル階段踊場



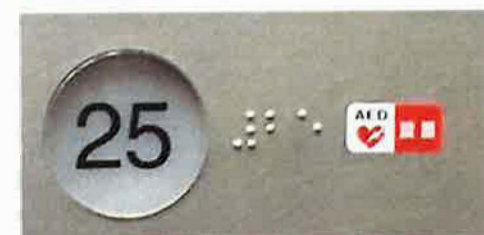
ビルエレベーター



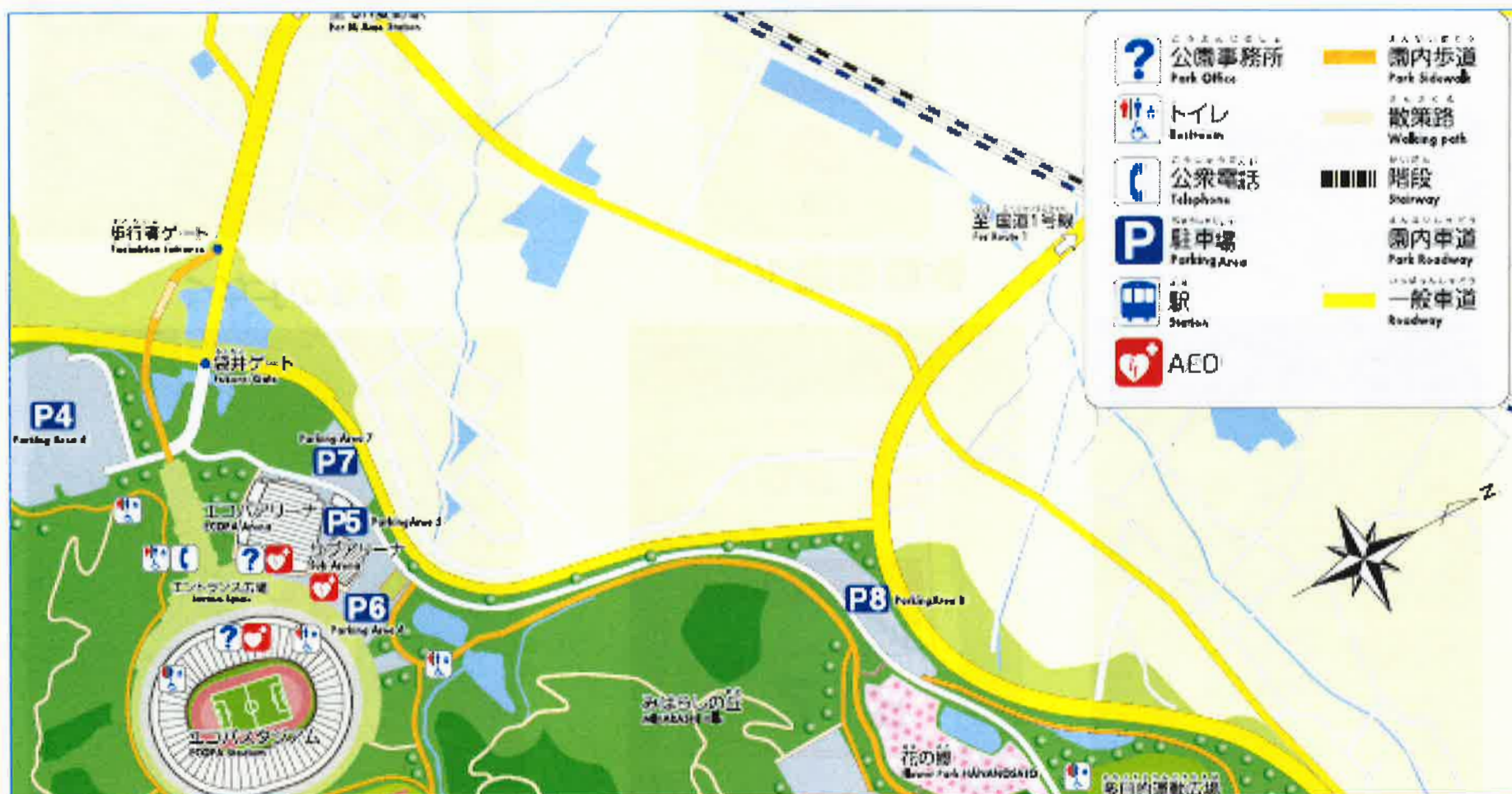
車内



エレベーターホール



(マークの活用例2)







運動公園での事例

AED 図記号比較試験—アンケート調査票について

1. 理解度調査

二つの図記号のうち、より多くの人がその意味を理解できるのはどちらか（A 又は B を選択）

No	表示事項	補足説明	設問
1	AED (自動体外式除細動器)	<p>【AED の説明】 AED とは、心臓が痙攣し血液を流すポンプ機能を失った状態になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器である。</p> <p>【色の説明】 緑地は安全(誘導)の意味であり、赤地は安全(危険)の意味である。</p> <p>(緑色の例 : 非常口)</p>  <p>(赤色の例 : 非常電話)</p> 	<p>下の図記号は「AED」がある場所の表示です。</p> <p>左図(A)の緑地は安全(誘導)を示します。右図(B)の赤地は安全(危険)を示します。</p> <p>客観的に見て、より多くの人が、その意味を理解できるのは、どちらの図記号でしょうか？ 適切だと思われる方を選んでください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>A</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>B</p> </div> </div>

2. 視認性調査

遠くからでも(小さくても)見えるのか。

二つの図記号（パソコン画面上で 8mm 角）について、各々 5 段階評価をする。

- A : 形がわからない。
- B : 形がやや見にくい。
- C : どちらとも言えない。
- D : 形が大体見える。
- E : 形がはっきりと見える。